

定期的な掃除・動作確認を忘れずに

原因は様々、ご注意ください。

火災意外に警報が鳴る場合があります

- ① 燻煙式殺虫剤の煙
- ② スプレー殺虫剤の直撃
- ③ 煙の充満(調理やタバコ)
- ④ ホコリや虫、汚れの付着
- ⑤ 本体異常・本体故障
- ⑥ 電池消耗・交換時期



煙式警報器

ボタン

火事ではないことをしっかり確認した後に

ボタンを押し警報を止める!!

警報音は機種によって異なります。

①～④
点検
掃除

⑤ 修理依頼
⑥ 電池交換
お気軽に
ご相談・ご連絡
ください!!

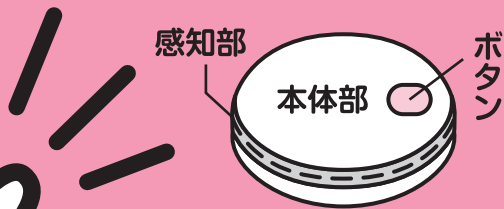
内蔵電池の寿命は約10年
(電池交換も可能です)
約10年を目安に
本体交換がベスト

掃除

【感知部】ホコリや虫、蜘蛛の巣などを取り除く。
【本体部】布を水や中性洗剤を溶いた水に浸し
十分に絞ってから汚れを拭き取ってください。

注) 有機溶剤(ベンジン・シンナー等)の使用、水洗いはしないでください。

感知部は重要な部分ですので、直接拭かないようにご注意ください。



動作確認 ボタンを押して音が鳴れば正常

※動作確認の点検頻度、確認時のお知らせ音は、メーカー・機種によって異なる場合があります。鳴らなければご相談・ご連絡ください!!

POINT

※詳しくは お使いの警報器の説明書・ホームページをご覧ください。